

町工場のアツギ達。14人の挑戦とは？／独自の技術を活かした「新製品」をギフトショーにて「初披露」。この先の町工場の在り方を示す。

2月8日から10日まで開催の「ギフトショー」に出展。東京ビッグサイトにて。

2022年2月8日から10日まで、東京ビッグサイトで開催されるギフトショーに、全国の町工場が集まるグループ「町工場プロダクツ(発起人・栗原稔／栗原精機株式会社・代表取締役)」が出展します。同ブースは、全国から14社が集まり、それぞれ工場独自の特徴・技術を活かして製作した商品を持参・出品いたします。14社のうち7社は、今回初出展。

今回のこの「町工場プロダクツ」ブースには、2種の挑戦があります。それは「アツギ」による挑戦と「アツガセ組」による挑戦。

一般的には「アツギ」の課題がフォーカスされることが多いのですが、事業承継をさせるべき「アツガセ組」にも課題や未来がある、とは、町工場プロダクツの代表・栗原精機(埼玉県川口市)社長、栗原稔さんの言葉。

今回、この出展計画をうけて、展示会のブースをデザインし、全国の展示会出展企業をサポートするSUPER PENGUIN(スーパーペンギン)株式会社(東京都品川区・代表取締役・竹村尚久)は、今回町工場プロダクツの出展者面々を全面的にサポート。事前に「展示会出展に成功する方法」についてのセミナーを行い、その後1社1社の個別相談を行いました。



町工場から生まれたプロダクト
ものづくりのプロダクトギフトショーに大集合！

町工場プロダクツ

Supported By **MAKERS LINK**

TOKYO INTERNATIONAL GIFT SHOW
LIFE×DESIGN 11th
2022.02.08-10
TOKYO BIG SIGHT

町工場プロダクツ
Supported by MAKERS LINK

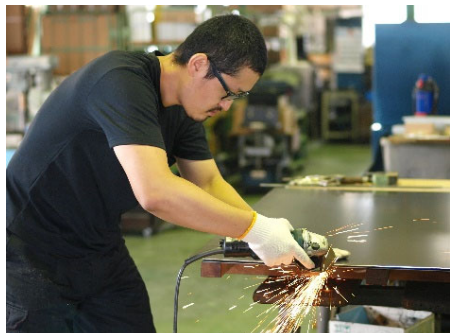
■「アツギ達」と「アツガセ組」。2つの「挑戦」とは？

今回、出展に参加する「アツギ」達は、それぞれの町工場が持つ技術を活かして、新分野にチャレンジするための製品を作って持参しています。そこには、日頃の業務から脱却し、新しい何かを模索する姿があります。これが1つ目の挑戦。そして、一方で「アツガセ組」の「代表」である栗原精機の栗原社長からすると、アツギが活躍しやすい社会をつくる「もう一つ上のステージ(栗原社長)」への挑戦。これが今回の展示会出展における「2つの挑戦」です。

■町工場プロダクツとは？

「町工場プロダクツ」とは、栗原精機社長の栗原稔さんが発起人として立ち上げた「自社製品の開発/発表/販売を通じ、町工場の活性を目的とした活動チーム」。ギフトショーへの参加は今回で4回目。もともとはFACEBOOKやtwitterなどのSNSをきっかけに繋がった輪が今ではまとまって、定期的に展示会出展を行うまでになりました。

町工場プロダクツURL: <https://makers-link-giftshow.jimdosite.com/>



町工場プロダクツには、全国から様々な町工場が参画しています。



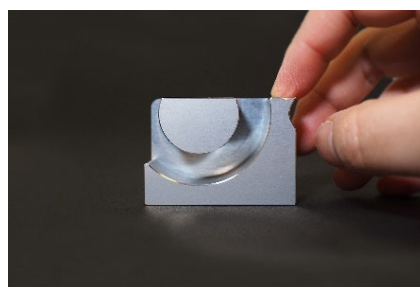
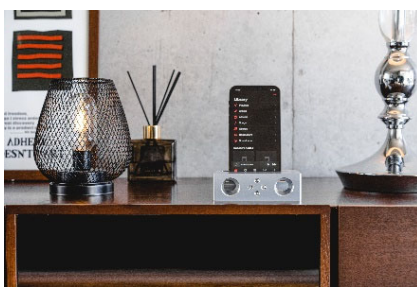
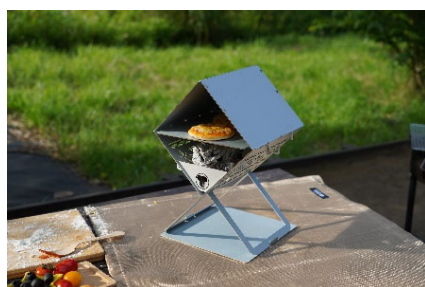
発起人の栗原社長（アツガセ組）とアツギの匠さん。



デザイナーで「町工場プロダクツ」の立ち上げに関わった眞鍋玲さん（REI-DESIGN）。

■東京・埼玉・滋賀・三重・岡山など、全国から14社が参加。

今回の出展に際して、SNSでの呼びかけに応じたのは、14の会社。そのうち7社が初の出展になります。旋盤加工や試作専門家、刺繍加工など、多種多様な町工場が、それぞれの持ち味を活かして、製品を製作。この展示会で初披露を行います。



■「会期当日の立ち方・待ち方」も。空間デザイン会社、スーパーペンギンによる「徹底サポート」

今回のブースデザイン及び出展サポートは、当社スーパーペンギンにて行っています。当社と町工場プロダクツの出会い、前回のギフトショーの会場で。スーパーペンギンがデザインした「石川県産業創出支援機構」は、会場で最大規模の集客を果たしたブースでした。そのブースの前に出展されていたのが「町工場プロダクツ」。その会場での出会いをきっかけとして、今回タッグを組むこととなりました。出展に先立っては、2022年1月11日（火）、全出展者が東京のスーパーペンギン事務所に集まり、出展攻略のためのセミナーと、1社ずつの個別面談を行いました。全国の出展者は、この日のために全国から上京しました。この日の当社としての目標は、出展者の方々に、事前知識を伝えるだけではありません。本当の目的は、全員が事前に一堂に会して、「仲良くなっておくこと」。このことは、最終的に「結果」を出すためにかなり大切なこと、と当社では考えています。スーパーペンギンは、会期中には、接客の仕方、待機方法なども伝える活動も行っています。

展示会デザイナー／竹村尚久（SUPER PENGUIN代表）

空間デザイナーでありながら、全国の自治体に対して、展示会出展に成功するためのセミナーを行う。石川県ブースなどでは、独自のブースデザイン手法「PENGUIN-METHOD」によって、商談件数を3倍に伸ばすなどの成果を出した。



■「アツギ」の挑戦も大事だが、「アツガセ組」の決意も大事

「おーい!アツガセ組の親父たち!

この後におよんで、なにしようってんだ! そりゃ、まだまだ若いもんにはって気持ちわかる。わかるけど、その元気があるなら、もう一回、新しいことにチャレンジしようぜ! 会社はアツギに任せて、もうひとつ上のステージで勝負や! その気がないなら、引退だ。」

(栗原社長のtwitterより抜粋。@krige09)

これは、町工場プロダクツの発起人、栗原社長の言葉です。この言葉には、アツギ達の挑戦だけでなく、これまで会社を支えてきた「アツガセ組」も引退ではなく、新しい挑戦をしよう、そんな「新しいステージに向けた決意」のススメであり、まだまだ活躍できる場がある、ということを感じさせるツイートなのだと感じます。

■今回の出展は単なる「町工場」の出展ではなく、「今後の日本の町工場の形」の提言

当社は、今回、このプロジェクトに関わらせていただいて、これが単なる出展ではなく、また、単なる「アツギ」の挑戦でもなく、「アツガセ組」の在り方も含めた、「日本の町工場そのものの在り方」を、展示会への出展という形で全国に実践的に示す「挑戦」、そして「ファーストペンギン」的行動なのだ、と感じました。町工場プロダクツの方々には、それぞれ様々なストーリーがあります。アツギの悩み、アツガセ組のこだわり、など。本展示会出展を通じて、1社でも多くの日本のものづくり企業にこの「心意気」が伝わればいいと感じています。



前回の出展風景

展示会概要

展示名: 東京インターナショナル ギフト・ショー春2022 LIFE×DESIGN

会期: 2022年2月8日(火)~10日(木)

開催時間: 10:00~18:00(最終日は17:00)

会場: 東京ビッグサイト 東4ホール

出展社名: 町工場プロダクツ (ブースNO. 東4-T35-27)

公式HP: <https://www.giftshow.co.jp/tigs/life11/>

SUPER PENGUIN会社概要

商号: SUPER PENGUIN 株式会社 代表者: 代表取締役 竹村 尚久 設立: 2005年6月2日

所在地: 〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-10-50 SEED 花房山 405 TEL:03-6417-4497

事業内容: 展示会ブースデザイン、展示会集客セミナーの企画・開催

スーパーペンギンは、日本の各産地の展示会出展をサポートする空間デザイン会社です。今回の展示会の他、石川県や奈良県など様々な行政とタイアップし、集客や商品陳列を解説するセミナーを開催、独自ノウハウにより、展示場内でもっと集客のできるブースをデザインするなど成果を出す展示会支援手法で、現地の産業のサポートを行っています。



通路に背を向けるプランとすることで、会場一の集客を達成した、ギフトショー(2021年10月)の石川県ブース。

本件に関する問合せ先

SUPER PENGUIN株式会社 担当: 田宮映理子 TEL:03-6417-4497 E-Mail: info@superpenguin.jp